

いずみだいの通信

第73号

長野県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム泉平ハイツ 発行者 小林 邦広

〒389-1105 長野県長野市豊野町豊野2298-2 Tel 026-257-5180 Fax 026-257-5184

泉平ハイツの新たな船出

長野県社会福祉事業団 理事長 和田 恭良



昨年10月の台風19号の爪あとも未だ完全には癒えず、また、

年明けから世界的規模で感染が拡大した新型コロナウイルス感染症も収束には至らないまま、いつまた第2波が来るかもしれないという大変不透明な状況が続いています。こうした中、皆様におかれましては、これまででない緊張感を持って日々お暮らしのことと存じますが、平素、当施設の運営にご協力、ご尽力いただいておりますことに対し、この場をお借りして厚く感謝申し上げます。さて、泉平ハイツを運営しておりました豊智福祉会は、去る4月1日に合併し長野県社会福祉事業団として新たな船出を迎えることになりました。

これまで30年余、地域の高齢者福祉を担われてこられた豊智福祉会は、その設立の経過から事業団や旧豊野町と浅からぬ縁がありました。現下の諸情勢のもと、地域に根差し、地域の皆様に愛される法人であり続け、さらなるサービス向上のためどうあるべきかを両法人で鋭意協議を重ねた結果、合併が望ましいということでの今日の日を迎えることになりました。豊智福祉会の米木理事長をはじめ関係の皆様のご尽力に改めて敬意を表するとともに、心よりお礼申し上げます。この合併により、4月1日時点で職員数は750人を超え、運営する事業所数は20余を抱える県下屈指の社会福祉法人となりました。これまでこの事業団は、3障がい（身体・知的・精神）の方へのサービ

スを中心に展開してまいりましたが、これからは、小さな子どもさんから高齢の方まで切れ目のない福祉サービスを法人内でご提供でき、加えて専門性を持つ有為な人材のノウハウを法人内はもとより、地域へ還元することも増々可能になってまいります。こうしたスケールメリットを最大限に活かすとともに、事業団内の各事業所の連携をより密にしてスピード感のある運営を目指してまいります。

結びに、当法人の経営理念「誰もが笑顔で輝く社会を創造します」の実現に向け、豊智福祉会がこれまで大切にされてきた「無償の愛」の精神も継承し、ご利用者、ご家族が変わらず安心して当法人を利用して頂けるよう、職員一同「ワンチーム」で歩んでまいります。

今後ともどうぞよろしくお願致します。

地域と ともに

民生委員
栗原建一



山の緑が一段と増し、過ごしやすくなつて参りました。新型コロナウイルスにより行事、会議等が中止され味気のない毎日です。泉平は純農村でしたが、兼業化により優良農地が荒廃して草地向化してきており、キジが鳴いたり、カッコウや鶯の声も聞け自然豊かな地区です。4月から、裸伯が訪れ作品を残された、歴史のある水内荘と豊智福祉会が合併され、新しく職員総数750人余で身体障害児(者)サービスで、入所や支援を行うパワーアップした長野県社会福祉事業団の一部となったとのこと。今までもこの地区から数名お世話になりましたが、少子高齢化の折、地域に根差した施設として今後共よろしくお願い申し上げます。更に一層の発展と繁栄をご祈念申し上げます。

道普請

春を告げる地区の活動の一
つ道普請。

地域交流の一環として泉平組の道普請を、今年もお手伝いさせていただきます。

水の流れを良くするため、冬の間に溜まった枯葉やごみを水路から取り除きました。今年は、雪が少なかつたとはいえ、泥と水分を含んだ枯葉が堆積しているところは結構な重労働で、次第に腕と腰の痛みを感じるようになりました。

農家にとつて貴重な用水を確保することは、なによりも大切なことだと思えます。おいしいお米を作るためのお手伝いをさせていただきました。足手まとうございませう。足手まといになることの方が多いと思いますが、これからもよろしくお願いいたします。

五穀豊穡を願っております。



鯉つり ゲーム



鯉のぼりがあちこちで泳ぐ5月。それならばと泉平ハイツでは、ご利用者と金ぴかの錦鯉やいろんな魚を作り、鯉釣りゲームをやってみました。大きな生簀の中にたくさんのお魚。大きな獲物を狙って皆さん真剣です。「楽しかった」「一番大きいの釣った!」と楽しんでいただけました。



あじさいグループ



畑仕事



今年も夏野菜の種が、少しずつ芽吹き始めている「あじさい農園」。育っている姿を見て、みんな小さな幸せを感じています。今年はその横に花の苗も置いてみました。ご利用者が「反対色もいかな」と色合いを考えて植えた花。一緒に水くれをすると「今日も生き生きしてるね」と花から元気をもらっています。

おやつ 作り



新緑の眩しい季節にちなみ、「抹茶餅」作りに挑戦。皮を作る人、餡をのせる人、それを包む人と手際の良い皆さんにかかると、あっという間にきれいな色の抹茶餅が出来上がり。自分が手がけた抹茶餅に「皮がいい感じ」「おいしい♥」と笑顔で召し上がっていましたが、さっそく「次はたこやきがいいなあ」とリクエストの声が上がりました。

次回は是非たこやきを作しましょう!

これからもみなさんに楽しい時間を過ごしていただけるよう企画していきたいと思えます。





新人紹介

今年度より泉平ハイイツで働かせて頂く徳武駿です。2年間隣の水内荘で働いていました。特別養護老人ホームでの勤務は初めてで正直不安な気持ちでいっぱいですが、水内荘での経験を生かしながらご利用者と関わり、多くのことを学んでいこうと思っています。これからもよろしくお願ひします。



徳 竹 駿

はじめまして。土屋香緒莉と申します。趣味は料理です。食べることも大好きです。好きなアーティストは「ゆず」で毎年ライブにいらしていました。(ファンクラブ入会済み) あわてんぼうのところがありますが、元気いっぱいなので皆さんよろしくお願ひします。



土屋香緒莉

すずらんグループに配属されました小沢です。グループホームでの勤務経験が長く、特養での仕事は初めてで、慣れない事がありますが先輩方に教わりながら日々成長していけたらと思っています。すずらんグループでも、ご利用者1人1人を大切にして一緒に日々楽しめたらと思います。



小沢 理恵

4月からつばきグループでお世話になっております。介護の仕事は、14年ぶりのなで、とても緊張しています。ご利用者の皆様のご迷惑にならないように早く仕事を覚えて、安心して過ごして頂けるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



坂本 恵

6月1日より皆さんと一緒に働く事になりましたすずらんグループの高橋広樹です。以前にも介護施設で勤務していましたが、新たな気持ちで頑張っていきます。ご利用者には毎日を穏やかに過ごして頂ける様、生活のお手伝いをしていきますので、皆さんこれからもよろしくお願ひします。



高橋広樹

すずらんグループに配属された番場です。それぞれの施設によってやり方が異なるので早く覚えて即戦力になれればと思います。すずらんグループの目標にもあるように、ご利用者の小さな訴えにも耳を傾けられるよう努めていきたいと思っています。



番場 麻友

車いすから見える景色

ご利用者の楽しみの一つが、バードウォッチングです。

中庭の木にエサのりんごを用意して待っています。やってくる鳥は、ムクドリかと思われず。りんごを突いていく姿をみては、「きた、きた。りんご食べているね。」とか、「今日はもう、食べにきちゃったんだね。」などと話されています。

車いすから見える景色・・・同じ目線で、同じ景色を見る時間を大切にしていきたいと思っています。



令和元年度決算の概要

社会福祉法人豊智福祉会として最後となる令和元年度決算がまとまりましたのでご報告いたします。

台風19号、新型コロナウイルス感染症の影響などにより利用者が減少しましたが、介護報酬に介護職員等特定処遇改善加算が新設されたこともあり当法人の収入は前年度比増となりました。

一方、経費については、経費の見直しに努めましたが、高い人件費比率や施設設備の老朽化に伴う改修工事などにより前年度比増となりました。

本年4月に社会福祉法人長野県社会福祉事業団と合併しましたが、引き続き、利用率の向上や経費の削減など健全経営に努めていきたいと考えております。

第1表 事業活動計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日（単位：千円）

勘定科目	決算額	備考
サービス活動収益 ①	489,442	
サービス活動費用 ②	517,447	
サービス活動増減差額 ③=①-②	△28,005	
サービス活動外収益 ④	6,148	
サービス活動外費用 ⑤	2,734	
サービス活動外増減差額 ⑥=④-⑤	3,414	
経常増減差額 ⑦=③+⑥	△24,591	
特別収益 ⑧	1,155	
特別費用 ⑨	119	
特別増減差額 ⑩=⑧-⑨	956	
当期活動増減差額 ⑪=⑦+⑩	△23,635	
前期繰越活動増減差額 ⑫	157,920	
当期末繰越活動増減差額 ⑬=⑪+⑫	134,285	
基本金取崩額 ⑭	0	
その他の積立金取崩額 ⑮	214,300	
その他の積立金積立額 ⑯	0	
次期繰越活動増減差額 ⑰=⑬+⑭+⑮-⑯	348,585	

第2表 貸借対照表

令和2年3月31日現在（単位：千円）

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	230,070	流動負債	31,625
		固定負債	35,004
		負債の部合計	66,629
純資産の部			
固定資産	1,165,527	基本金	243,089
基本財産	722,341	国庫補助金等特別積立金	416,591
		その他積立金	320,703
その他固定資産	443,186	次期繰越活動増減差額	348,585
		純資産の部合計	1,328,968
資産の部合計	1,395,597	負債及び純資産の部合計	1,395,597

栗原 明子 月岡 富美子
 渋谷 了子 北澤 麻里奈
 小林 真利 尾淵 佐織

今年度通信係

堀川 みどり 北島 智徳
 高樋 左津紀 佐藤 亜美
 佐藤 恒夫 渋谷 建司

退職者



「ツバメが巣を作った家には幸福が訪れる」と言われるほど、幸せの象徴として知られるツバメ。
 一生懸命子育てしている母さんツバメを、向かい側の電線から見ている父さんツバメの姿がとてもけなげです。
 新型コロナウイルスなどの暗いニュースが多い中で、ほんわかとした気持ちになれたひとときでした。

編集後記